

中学部 前期校内実習



しゅうかん
2週間 がんばりました!



中学部では、6月21日（月）から7月2日（金）まで前期校内実習が行われました。事前学習では「働く勉強」であることや10日間作業学習を行うことなどを確認し、初めて実習をする1年生は、緊張した表情をみせていました。2・3年生は、これまでの実習を思い出しながら、気合いの入る発言や前向きな姿勢をみせていました。

木工班

木工班では「TYボックス」の製作に取り組みました。のこぎりを使っての材料の切断、ドリルでの穴あけ、やすりがけ、バーナーでの焼き付け、磨き作業、塗装、組み立て…と複数の作業に取り組みました。1年生は、先生の話をよく聞いて集中して作業することができました。2年生は、手本を見せるなど先輩として頼もしく、作業も率先して行うことができました。



工芸班

前期校内実習では、空き缶つぶしや紙作り、バスボム作り、トレー&コースター作りなどに取り組みました。1年生は一日通しての作業に慣れ、時間いっぱい取り組む様子が見られました。2・3年生はそれぞれの仕事に黙々と取り組み、後輩の手本となっていました。また、班目標を毎日読んだり、製品の目標数を達成するために全員で力を合わせて頑張ったりと、メンバーの絆が深まった2週間でした。



高等部 前期校内・産業現場等における実習

高等部 1年

今年度は1週目に地域貢献活動として「高田松原運動公園」「岩手県立野外活動センター」の2カ所で環境整備を行って来ました。炎天下の日も悪天候の日も負けずに作業を続け、一回り逞しくなったように感じます。

2週目はA班（調理活動）・B班（環境・清掃活動）に分かれて校内で実習を行いました。体力が求められた前半1週間とは異なり繊細な作業が求められました。慣れない作業に戸惑いながらも丁寧に手を動かしていました。

初めての实習でしたが苦戦しながらも最後まで頑張りました。肉体的にも精神的にも成長できた実習だったと思います。現場実習に出ている先輩たちに追いつけるように前期実習での反省を踏まえ後期実習に向けて励んでいきたいと思っています。



高等部 2年

2年生となり、初めての現場実習を行いました。今年度の実習のテーマを「経験する」として、昨年度の校内実習や日常の学校生活の中で学んだ「働く力」を、実際の現場でどのように活かせるのかを、さまざまな作業を経験する中で身をもって体験してきました。実習先は、「星雲工房」、「朋友館」、「慈愛福祉学園」、「あすなるホーム」、「さんりく・こすもす」、「株式会社マイヤ赤崎店」、「特別養護老人ホーム成仁ハウス百年の里」、「鎌田水産株式会社」で実施させていただきました。

実習を通して、技能的なことはもちろん、それ以外の挨拶や報告、意欲といった態度面も非常に重要であることを感じる事ができ、とても有意義な2週間となりました。



高等部 3年

3年生にとって前期実習は、実際の現場に出て職場を体験し10ヶ月後に迎える卒業後の進路を考える大事な実習でした。実習先は、「せせらぎ」、「エクセルシオール」、「かたつむり」、「あすなるホーム」、「朋友館」、「アップル」、「国立釜石病院」、「慈愛福祉学園デイサービスセンター」、「第二高松園」、「碁石給食」、「武蔵野フーズ」、「住田フーズ」、「三陸ラボラトリ」、「高田自動車学校」、「社会福祉法人典人会」、「釜石市福祉作業所」、その他校内で行いました。単なる高校生ではなく、一人の働く人として、責任をもって誠実に仕事をすることや、学校で培った挨拶、返事、報告の実践など日頃の積み重ねの大切さを実感した実習となりました。



高等部 1 学年進路見学会

今年度は「朋友館」、「メイクモリシタ」、「阿部長商店」の3か所を見学させていただきました。

「朋友館」では、主にクリーニングを見学しました。昨年度の卒業生が働く姿を見て卒業後の自分の姿を考える機会となりました。

「メイクモリシタ」では、部品組み立てを見学しました。長時間働き続ける力が大切だと教わりました。

「阿部長商店」では、鮮魚加工を見学しました。しっかりした衛生管理に驚いた様子でした。

高等部に入学して初めての進路見学会でしたが、自分の働く姿を考える良いきっかけとなりました。今回学んだ働くために大切なことを、校内実習で実践していきたいと思います。



中学部進路見学会

6月15日(火) 高等部の作業学習の見学をしました。普段あまり見ることがない作業をしている先輩の姿を見て直接質問をしたり、「私も高等部の作業をやってみたい」と感想をもつ生徒もいました。また、3月に中学部を卒業した先輩の姿を見て「とても集中していた。自分も作業学習を集中して頑張りたい」と振り返るなど一人一人が良い刺激を受けていました。

見学後は、高等部の先輩の姿を動画で振り返り、これからの作業学習や校内実習に向けて、自分はどんなことを頑張りたいか、どんなことに気を付けて取り組みたいかを考えました。短時間でしたが、とても充実した進路見学会となりました。



相談支援事業所について

相談支援事業所は、障がいのある方やご家族が、生活していく上で困ったことがあったとき、福祉サービスを受けたいときなど相談できる窓口です。事業所には相談支援専門員さんがいて、一人一人に応じた情報の提供や支援活動を行ってくれます。相談支援専門員さんは「どのような福祉サービスがあるのか教えてほしい」、「急用ができたので子供を預かってくれる事業所を教えてください」、「放課後ディサービスを利用したい」、「グループホームを利用したい」など一人一人がかかえる様々な疑問や悩みに対応しています。また、障がい福祉サービスを利用申請に必要なサービス等利用計画を作成したり、関係機関との連絡調整を行ったりしています。

放課後ディサービス、日中一時支援、就労継続支援、生活介護など福祉サービスを受けるには、相談支援専門員さんと関わりが欠かせません。相談支援事業所、相談支援専門員さんとつながっておきましょう。

気仙地区の相談支援事業所と相談支援専門員

相談支援事業所	相談支援専門員	連絡先
地域活動支援センター 星雲 相談室	菅野 利恵子 菅野 大 田村 将和	大船渡市盛町字 11-12 Tel.0192-21-1303
チャレンジドまちかど 相談室リンク	近江 雅喜 鈴木 志保 佐々木 巖 實吉 龍司 (小槌 希望)	陸前高田市高田町 字中田 86-12 Tel.0192-55-6225
相談支援事業所 さんさん	千葉 昭郎 畠山 志保	陸前高田市高田町 字東和野 37-1 Tel.0192-47-4612

トピックス

学校周辺をきれいにしよう。

～小学部クリーン作戦～

小学部では、学校周辺(学校→マイヤへ行く道→百年の里手前の道を右折し、大船渡一中へ→一中坂→学校)の清掃活動(ごみ拾い)を行っています。小学部の地域清掃活動は、20年以上前から取り組んでいる活動です。低学団(1～3年生)、高学団(4～6年生)の学団の活動として、年に3～4回実施しています。今年度第1回目の清掃活動は6月24日(木)に行いました。

空き瓶、空き缶、ペットボトル、フードパック、新聞紙、お菓子の袋などのプラスチックごみ、マスク、紙くず、たばこの吸い殻などのごみを拾いました。

小学部の「学校周辺のごみを拾ってきれいにする」地域貢献活動として今後も取り組んで行きたいと思っております。



「クリーン作
戦活動中」
ワッペン



草むらの中にあるごみを拾ったり、たばこの吸い殻やお菓子の小袋、ガラスの破片、紙くずなど小さなごみも、見逃さずに拾ってきます。

進路関係今後の予定

8月3日(火) 令和3年度気仙圏域ネットワーク会議

※特別支援学校等に在籍する生徒の進路指導を推進するために、関係機関と必要な情報を共有するための会議です。

【中学部】

7月29日(木) 高等部1日体験入学(中3)

10月1日(金) 後期校内実習事前学習

10月4日(月)

～10月15日(金) 後期校内実習

【高等部】

8月27日(金) 就労支援セミナー(高3一般希望者)

9月31日(木) 後期校内・産業現場等における実習事前学習

～10月1日(金)

10月4日(月) 後期校内・産業現場等における実習

～10月15日(金)

